



～今回のMPMについて、全回答者（149先）の89%が政策変更なしとの見方。3か月先の金利予想では、短期・長期間わず「上昇」の見方が強まり、特に無担保コールON金利予想では全体の6割超まで大幅に増加した。

### 【調査の総括】

- 全回答者（149先）の89%が今回のMPMでの政策変更なしとの見方。引締めを予想する先は前回から増加（1% → 11%）し、緩和を予想する先はなかった。
- 3か月先の無担保コールON金利予想では、「上昇」の見方が前回調査時の24%から大幅に増加し、全体の61%を占めた。一方、現状対比「不変」の見方が減少（76% → 39%）した。「低下」の見方はいなかった。
- 3か月先の国債金利予想では、2年・10年ともに「上昇」の見方が依然として強く、全体の7割超を占めた（2年債：69% → 76%、10年債：68% → 79%）。一方、現状対比「不変」を想定する先は減少（2年債：30% → 23%、10年債：31% → 20%）した。「低下」を想定する先は2年・10年ともに前回から変わらず、全体の1%であった。

### 【調査の概要】

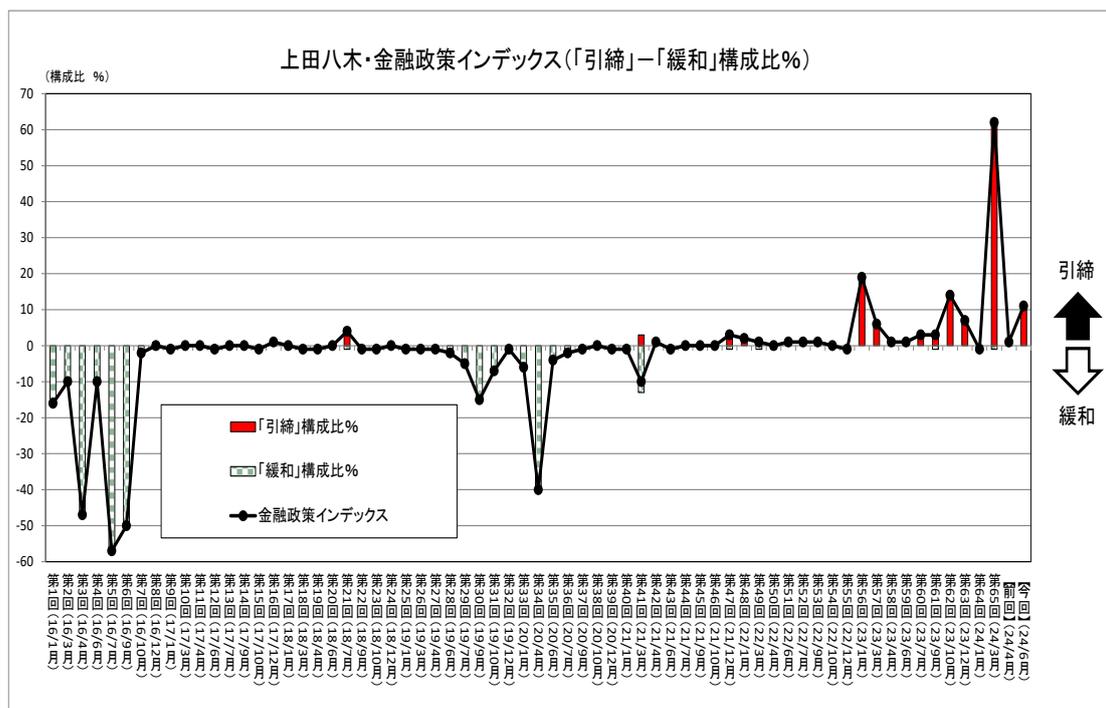
調査対象	弊社と取引のある銀行、証券会社、保険会社、事業法人などの市場取引関係者（156先）
調査内容	日本銀行の金融政策決定会合における結果予想と、3か月先の金利見通し
調査方法	2024年6月7日～11日の3営業日間、電話等によるヒアリングにより実施
回答率	95.5% （回答者数149先 < Q 1 における回答者数 >）

### 【調査の結果】

（Q 1）日本銀行の次回の金融政策決定会合（6月13日～6月14日）における決定について

回答者の89%が「不変」の見方。「緩和」の見方は0%。「引締め」は、11%。

上田八木・金融政策インデックス（「引締め」－「緩和」構成比%）は、「11」（前は1）であった。



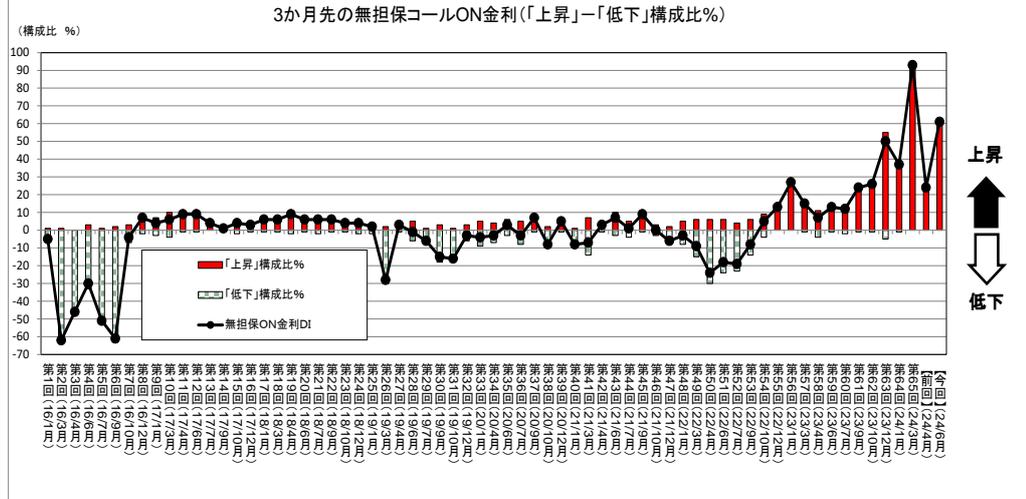
(Q 2) 3か月先の「無担保コールON金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

回答者全体の61%が「上昇」と予想、0%が「低下」を予想、「不変」とみている先は39%であった。

前回との比較では、「上昇」とみる先は+37%ポイント(前回24% → 今回61%)。

「低下」とみる先は±0%ポイント(前回0% → 今回0%)。

「不変」とみる先は▲37%ポイント(前回76% → 今回39%)。



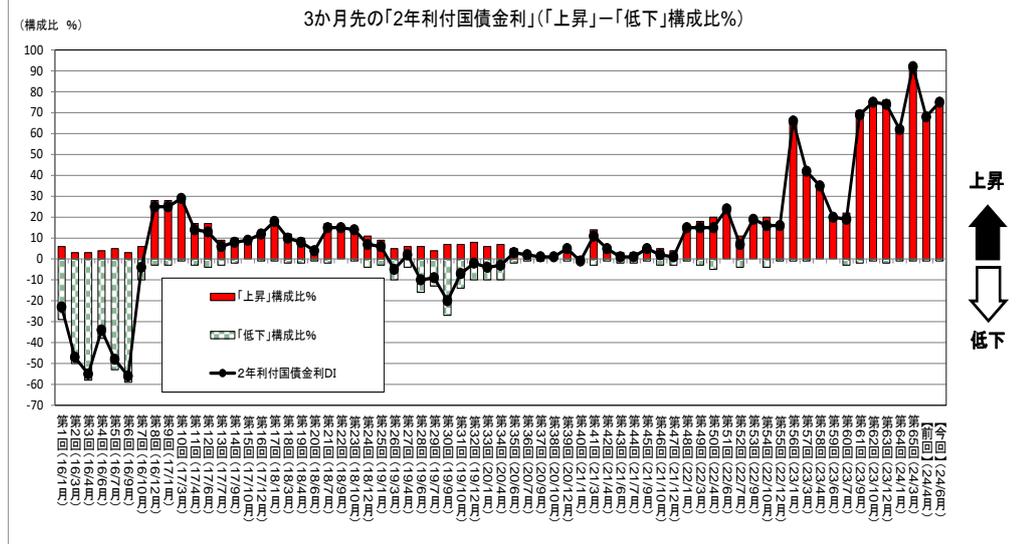
(Q 3) 3か月先の「2年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

回答者全体の76%が「上昇」を予想、「低下」とみる先は1%で、「不変」を予想した先は23%であった。

前回との比較では、「上昇」とみる先は+7%ポイント(前回69% → 今回76%)。

「低下」とみる先は±0%ポイント(前回1% → 今回1%)。

「不変」とみる先は▲7%ポイント(前回30% → 今回23%)。



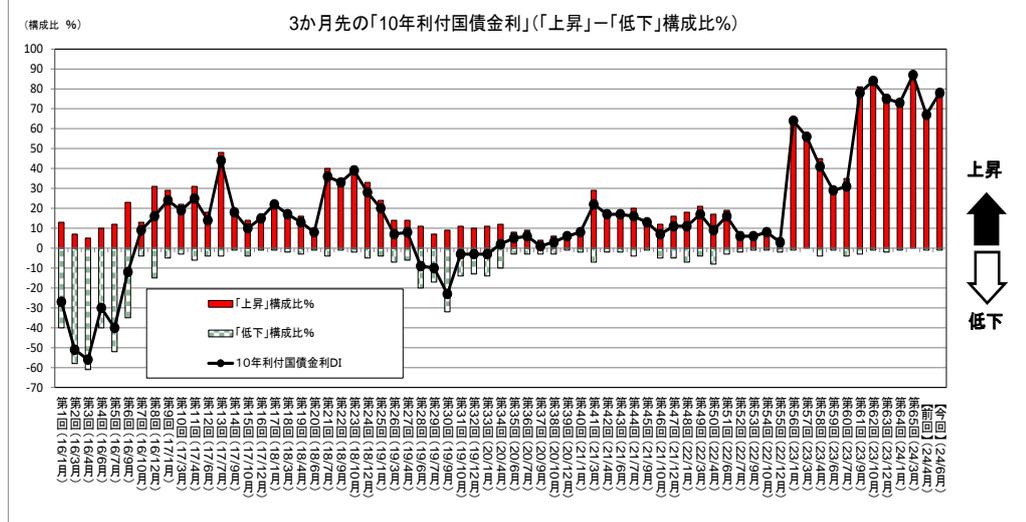
(Q 4) 3か月先の「10年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

回答者全体の79%が「上昇」を予想、1%が「低下」を予想、「不変」を予想した先は20%であった。

前回との比較では、「上昇」とみる先は+11%ポイント(前回68% → 今回79%)。

「低下」とみる先は±0%ポイント(前回1% → 今回1%)。

「不変」とみる先は▲11%ポイント(前回31% → 今回20%)。



【調査結果の詳細】

調査日	2024年6月7～11日
調査先	156先
回答率	95.5%

**（Q1）日本銀行の次回の金融政策決定会合（6月13日～6月14日）における決定内容について、どのような結果になるとみているのか。**

	(今回)	(前回4月24日)	変化幅
緩和	0 (構成比%)	0	± 0
不変	89	99	▲ 10
引締	11	1	+ 10
<hr/>			
上田八木・金融政策インデックス（「引締め」-「緩和」構成比%）	11	1	+ 10

**（Q2）3か月先の「無担保コールON金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。**

	(今回)	(前回4月24日)	変化幅
低下	0	0	± 0
不変	39	76	▲ 37
上昇	61	24	+ 37
<hr/>			
短期金利予想DI	61	24	+ 37

**（Q3）3か月先の「2年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。**

	(今回)	(前回4月24日)	変化幅
低下	1	1	± 0
不変	23	30	▲ 7
上昇	76	69	+ 7
<hr/>			
2年国債金利予想DI	75	68	+ 7

**（Q4）3か月先の「10年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。**

	(今回)	(前回4月24日)	変化幅
低下	1	1	± 0
不変	20	31	▲ 11
上昇	79	68	+ 11
<hr/>			
10年国債金利予想DI	78	67	+ 11

【本調査に関する照会先】 企画部 島本、青木  
(電話 03-3270-1475)

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。

有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。

記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

#### **上田八木短資株式会社**

登録金融機関 近畿財務局長（登金）第 243 号

東京本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1 丁目 2 番 3 号 TEL : 03-3270-1711（代表）

大阪本社 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋 2 丁目 4 番 2 号 TEL : 06-6202-5551（代表）

加入協会 日本証券業協会